

1. 件名：福島第一原子力発電所3号機原子炉注水停止試験結果及び2・3号機原子炉注水量低減計画に係る面談
2. 日時：令和3年6月24日（木）15時05分～16時10分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
大辻室長補佐、知見主任安全審査官、新井安全審査官、高松専門職、高木技術参与
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所 担当5名（テレビ会議システムによる出席）

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、福島第一原子力発電所3号機における原子炉注水停止試験の結果及び2・3号機における原子炉注水量の低減計画について、資料に基づき主に以下の説明を受けた。
 - 3号機原子炉注水停止試験の結果
 - ✓ 大気圧変動を補正した原子炉格納容器（PCV）水位の挙動
 - ✓ 漏えい高さ等を仮定したPCV水位挙動の評価
 - ✓ 原子炉圧力容器底部温度の挙動
 - ✓ 注水停止試験中及びその前後に採取した試料（ダスト及び凝縮水）の分析結果
 - ✓ 今後の計画
 - ◇ 建屋滞留水抑制の観点から、今後の注水のあり方（下記）を検討していく。
 - PCVの主要な漏えい箇所からの漏えい量の長期にわたる抑制
 - 注水量の低減
 - 温度・ダストへの影響を踏まえた、より長期間の注水停止試験
 - ◇ PCV水位低下計画の観点からは、注水停止による水位低下は緩やかであり、大幅な水位低下には有効でないため、サプレッションチェンバーからの取水により進めていく。
 - 2・3号機原子炉注水量の低減計画
 - ✓ 注水量の低減目標（STEP1：2.5 m³/h、STEP2：1.7 m³/h）とその根拠
 - ✓ 注水量低減の手順
 - ✓ 監視パラメータと監視期間
 - ✓ 注水量低減による原子炉冷却への影響
 - ✓ スケジュール

○原子力規制庁は、上記説明を受けた内容について確認した。

6. その他

資料：

- 3号機原子炉注水停止試験結果
- 2・3号機 原子炉注水量の低減について